



【CBDCA+PMX+Bevacizumab療法について】 (カルボプラチン+ペトレキセド+ベバシズマブ)



ID:

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンビタン末	葉酸を含む 総合ビタミン剤	1日1回 内服																						
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分																						
ペトレキセド注	抗がん剤	10分									この週は お休みです。							この週は お休みです。						
カルボプラチン注	抗がん剤	1時間																						
ベバシズマブ注 (アバステン注)	分子標的薬	初回1時間30分 2回目1時間 3回目以降30分																						

※ ペトレキセド注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコパール(ビタミンB12)の注射を行います。



治療による副作用

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	皮疹																						
		皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
		髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを中心に行いましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少																						
肝機能低下																							
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるすることがあります。																					

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。